

ダイバーシティシンポジウム in 沖縄 2019 開催要領

■日時：2019 年 10 月 30 日（水）13:00 ～ 16:00（受付 12:45）

■場所：沖縄産業振興センター内 中ホール（那覇市字小禄 1831 番地 1）

■主催：公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団

■趣旨：

本県では在住外国人数が 1 万 6,000 人を超え、その国籍も 120 カ国に及ぶなど、地域住民と居住する外国人の背景は多様化する傾向があります。加えて新たな在留資格である「特定技能」が創設されたことで、今後、在住外国人の数は一段と増加することが予想されます。

一方、去る 4 月に「改正出入国管理法」が施行され、日本政府は外国人の受入れ及び共生に関する様々な施策を推進しているところですが、在住外国人に対する教育・福祉・労働面等の新たな政策の導入に戸惑っている自治体や企業などの関係機関は少なくありません。

今後増えゆく在住外国人との共生に向けて、我々がどのように様々な取り組みを推進することができるのか、また今後発生することが予想される課題等への対応策について考える機会を持つことを目的に本シンポジウムを実施します。

対象：

- （１） 外国人对応や施策に携わる行政機関職員や弁護士など
- （２） 外国人を受入れている企業や学校関係者
- （３） 趣旨に興味や関心を持つ一般の方々



財団 HP

■参加者募集締切：2019 年 10 月 20 日（日）まで

- （１） 申込みは財団 HP (<https://kokusai.oihf.or.jp>)または QR コードから行うことができます。
- （２） 参加は応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ます。 予めご了承下さい。

■次第：

13:00 開会

13:00～13:10

【趣旨説明】沖縄県内における「外国人のための法律・生活相談事業」

（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課長 根来 全功

13:10～14:30

【基調講演】これまでの多文化共生施策と今後の多文化共生時代の展望

（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎

14:40～16:00

【パネルディスカッション】地域で考える「生活者としての外国人」-共生社会の第一歩-

コーディネート	一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎
パネラー	沖縄合同法律事務所 弁護士 白 充 学校法人沖縄科学技術大学院大学学園 副学長 永瀬 智 公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課長 根来 全功